

## 【小中学部】新年度授業 3月3日(金)スタート

文理学院では 2017 年度の授業を 3 月 3 日(金)より開始します。  
お陰様で文理学院は今年で創立から 36 年目、会社設立から 25 年目を迎えます。各地域・各校舎で本当に多くの生徒さんにお通いいただき、この 1 月には 30 校舎に 6,000 名が集う進学塾となっています。  
これからも「とことん徹底指導」、「授業 1 時間 1 時間が勝負。わかった、できた、覚えた、の感動を毎日！」を合言葉に、塾生たちの成績向上・志望校合格・人間力の育成に寄与できるよう、邁進して参ります。新年度もよろしくお願ひいたします。

文理学院 教師・スタッフ一同

☆文理学院の指導方針☆

- 一. 他の追従を許さない徹底した学習指導を実施し、学力を向上させる。
- 一. 徹底指導を通して、集中力・忍耐力を体得させ、強い精神力を養成する。
- 一. どんな困難にも屈せず、自ら果敢に挑戦していく勇気と自主性を身につけさせる。
- 一. 深い信愛の情を持ち厳しく接することにより、協調性と礼節を重んじる心を培う。
- 一. お互いに協力し合える関係を築かせ、やさしさと弱者を思いやる心をはぐくむ。

## 学力と人間性を育む学習塾「文理」

### 各地区校舎長からのご挨拶

今回は、各地域で活躍している校舎長の中から代表して 6 名の校舎長より、「新年度の抱負と決意」を書いてもらいました。新年度にける熱い思い……じっくりとお読みください。

<p>山梨県 富士吉田市 富士吉田校 栗原 校舎長</p> <p>富士吉田校に赴任し 8 年目を迎えます。私は文理学院の富士吉田校の卒業生ですので、富士吉田校歴 16 年目となるわけです。そんな愛着ある校舎・地域のため、一人でも多くの生徒の成績の伸長に努めていきます。今年 1 年も力の限り頑張ります！ ※2015 年 7 月よりブログを毎日 6 時に更新しています。見ていただけると嬉しいです。</p>	<p>静岡県 御殿場市 川島田校 瀧本 校舎長</p> <p>明けましておめでとうございます。今年本校では、昨年に引き続き 3 月の合格発表で志望校 100%合格!!を、何としても達成することが目標です。その為現在中 3 生と格闘の日々です。中 1.2 生も、小学生も非常に元気ですから、そのエネルギーに応えるように、負けないように、生徒の気持ちを熱くし、心を温かくさせる塾であり続ける 1 年にします。</p>	<p>静岡県 富士宮市 富士宮西校 森 校舎長</p> <p>今年度は 300 名近い塾生、年間 250 名の講習生が通う校舎となり、1 年を通じ非常に活気溢れる校舎となっております。これもひとえに生徒・保護者・地域の皆さまのご支援によるものです。この場をお借りしてお礼申し上げます。新年度は、保護者会に加え、学習面談、保護者面談などを通じ宮西校生が更なる成長を図れるよう努力してまいります。</p>
<p>山梨県 甲府市 甲府南西校 荒井 校舎長</p> <p>明るく、元気に、一生懸命！ そんな甲府南西校です。楽しい中にも厳しさが、その厳しさの裏側には生徒に対する愛情があります。毎回通塾してくれる生徒達に必ず何かを残してあげたい。そんな思いで校舎運営をしています。新年度も甲府南西校は、<b>生徒第一主義</b>を貫き、より多くの生徒達に好影響を与えられる校舎になりたいです。</p>	<p>静岡県 富士市 厚原校 鈴木 校舎長</p> <p>私が厚原校を担当して 3 年目となりました。時にみんなで笑いあい、時には全員が集中して勉強に取り組める、非常にメリハリのある校舎になっていると思います。今年度は私が担当し始めた年に中学生になった生徒たちが受験を迎えることとなります。全員志望校合格。そして、厚原校に通う生徒が更に成長できるよう、1 年間共に頑張りたいと思います。</p>	<p>静岡県 静岡市 長田校 小森 校舎長</p> <p>こんにちは、長田校の小森です。 開校 3 年目を迎える今年、長田校が目指すのは「面倒見の良さ、地域 No. 1 の塾」です。今年度も、塾生のみなさんが「学び舎」として常に利用できる塾であれるように、教師一丸となって教室運営を行ってまいります。保護者の方のご相談にもいつでも対応しますので、ぜひご連絡ください。</p>

News! 新校舎開校  
静岡市駿河区中原に

### 中原校 3/3(金)開校

静岡市 3 校舎目となる文理学院「中原校」がこの春開校します。  
大里中・豊田中・高松中・中島中・南中エリアの新小 4～新中 3 を対象とした校舎です。「3 月は 1 ヶ月間無料体験」ができますので、お知り合いの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介いただきたいと思います。

★「体験授業」 3/3(金)～3/17(金)

★「春期講習」 3/21(火)～3/31(金)

詳しくはお問い合わせください。

受付電話番号：054-248-1007(唐瀬校) 担当：小倉・杉山

静岡県 静岡市 中原校  
杉山(祐)校舎長

担当教科は数学・理科です。「数学はわかりやすく、理科は面白く」をモットーにしています。文理学院の教師としては 2 年目ですが、昨年 1 年間ですっかり私も文理学院のファンになりました。もっとたくさんの方々に文理学院の良さを知ってもらいたいです！全くの新米ではなく教師歴 10 年。静岡県内の大手予備校で教室責任者 7 年間の経験があるため進路指導・入試指導はお任せください。また、どんなに生徒さんが部活で疲れていても、塾が終わったときに「今日もたくさん勉強したー！」と、達成感を持ってお家に帰ってくるように中原校の教師一同明るく元気よく授業を行ってまいります！！

# 環境って大切。個別指導にはない「集団授業」のよさ。

この15年～20年ほどの間に学習塾の形態は多岐に及ぶようになりました。集団授業・個別指導・家庭教師・通信添削・ネットでの動画配信……。『集団指導型』と『個別対応型』の大きく2つの指導形態になっているのが実情です。

文理学院はどちらかと言えば『集団指導型』の学習塾です。その形態をとりつつ、別時間で『個別質問対応』や『個別補習』を無料で実施しているいわば『集団にも個にも対応できる塾』です。では、なぜこれだけ市場に「個別型」が増えている中で、敢えて『集団授業』を貫いているのでしょうか。答えは簡単で『人間を伸ばすには、おかれている環境に“よりよい競争”と“適切な負荷”が不可欠である』と考えるからです。

例えば、戦後の高度経済成長を支えてきた世代や、それ以降の日本経済や政治を支えてきた「団塊の世代」の諸先輩方も競争社会の中で力強く生き、活躍されて日本を創り上げてきました。日本のサッカーを例に挙げたら、Jリーグが発足し競争がそれまで以上に激しくなった中で選手のスキルやモチベーションが上がり世界に通用する選手、チームが出来上がってきたのです。

人は集団の中でこそ様々なことを学び体得します。まわりの人間を見ながら時には優越感に浸り、時には劣等感に苛まれ、時には大きな刺激を受け……。そうして人は社会に出ても立派な1人の大人として活躍できる知恵や精神を身につけていくのです。つまり集団の中での“よりよい競争”と“適切な負荷”は人を伸ばす大きな要素であると文理は考えます。

また、「個別指導型」の大きな欠点は「その子の性格や学力に合わせて指導」といったところに潜むものです。実社会に出ると“個人の性格やペースに合わせて物事は進んでいきません”。それは『実社会＝集団社会≠個人のペース』であるからです。その集団社会で活躍したり、人と上手に付き合ったりしていくための基本は大人になって得られるものではなく、10代のうちにしっかりと身につけておかななくてはなりません。もちろん、学習面においては一人ひとり習熟度が異なりますし、合格を目指している高校や大学が異なればテスト科目や問題レベルも大きく違ってきますから、個別に指導する・対応する時間は絶対に必要となってきます。事実、文理では正規の授業時間外に質問対応・指導を実施し一人ひとりの生徒ととことん向き合い指導しています。しかし、それを中心にした「自己ペース型学習」では“学力向上も人間的成長も限界を迎えてしまう”のではないのでしょうか。公教育の場で「ゆとり教育」の過ちに気づき、今大きく方向転換をしようと舵をきっていることからわかるように……。

繰り返し言いましょ。『学力・人間性を向上させるには“よりよい競争”と“適切な負荷”である』。そのことを念頭に置き、学業を通じて子どもたちを実社会で活躍できるしっかりとした大人に育てることを基本理念とした学習塾が『文理学院』なのです。

文理学院は『集団授業』＋『個別対応』により社会で活躍できる人材を育てます。

## 【小中学部】新年度授業

3月3日(金)スタート！！

★新年度授業説明会★

2月末まで毎週(土)  
午後6時から開催！

とことん徹底指導！  
とことん学力向上！  
とことん人間教育！  
とことん安心価格！

3月入塾  
入塾金無料

※詳細は地区によって異なりますので、校舎までお問い合わせください。

★各校舎の「ブログ」も是非ご覧ください！★



QRコードを読み取って  
校舎ブログを覗いてみてね！

文理だより編集後記

今年から「文理だより～小中学部」の編集長を担当します小倉(勤)と申します。川上副理事長の後任として恥ずかしくない仕事をしていきたいと思えます。今年、文理学院で教鞭を執る教師や裏方として事務でお仕事をするスタッフにも紙面で参加していただきながら、今まで以上に読み応えのある「文理だより」を創り上げていこうと考えています。どうぞ、よろしくお願ひします。

さて、私から今日は保護者の皆様に1つ推薦図書をご紹介します。「菜根譚(さいこんたん)」という書籍をご存知ですか。中国の古典の1つで、端的に言えば「処世術」、「生き方(晩年含め)」、「よりよく生活する知恵」などを357条にわたり、それぞれ短いことばで紹介していく書物です。私は自身のバイブルとして、何度も読み返す機会を得ているのですが、いい意味で影響を受けていると考えています。もしかすると、今現在抱えている問題や悩みなどを解決するヒントになるかもしれません。興味がある方は是非ご一読下さい。【勤】

(◇)◇次回の「文理だより」は3月24日(金)発行です！

わかった、できた、覚えたの感動を毎日！